



おがさわらしましんけいず
「小笠原島真景図」



「マーラン船」

べざいせん
「弁才船(模型)」



「大黒屋光太夫と磯吉」

漂流者たちと 日本の領土の歴史

2022 3/8 火 — 5/8 日

日本の島々をめぐる
苦難と発見と交流の物語

会場・主催 領土・主権展示館 開館時間 10:00 ~ 18:00

休館日 月曜日 (月曜日が祝休日となる場合はその次の平日休館)

最寄り駅: 東京メトロ 銀座線「虎ノ門駅」3番出口より徒歩1分 / 東京メトロ 丸ノ内線・日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」A13出口より徒歩5分 / 東京メトロ 日比谷線「虎ノ門ヒルズ駅」A2出口より徒歩5分

*開催期間は諸事情により変更する場合があります。最新情報は当館ホームページや公式Twitterでご確認ください。
*コロナ感染予防への対策を徹底するため、手指消毒や検温等にご理解とご協力をお願いいたします。

領土・主権展示館
NATIONAL MUSEUM OF
TERRITORY AND SOVEREIGNTY

<https://www.cas.go.jp/ryodo/tenjikan>

@ryodoshuken Twitterやっています

*詳細はホームページを御覧ください。



[所在地] 東京都千代田区霞が関3-8-1 虎の門三井ビルディング1階 [電話番号] 03-6257-3715

左上:「西 12月19日初見小笠原島圖」宮本元道「小笠原島真景圖」(国立国会図書館所蔵) / (パネル・映像展示) / 右上:「琉球船の図」(沖縄県立博物館・美術館所蔵) (パネル展示) / 左下:「船船模型 弁才船」(船の科学館所蔵) / 右下:「大黒屋光太夫と磯吉」桂川甫周(国編) / 「吹上秘書領民御覽之記」(北海道大学附属図書館所蔵) (パネル展示)



入場
無料